



## 辺野古 連帯支援 2日目の現地レポートです。

辺野古ゲートでのシュプレヒコール&座り込み



座り込みを初めて目にして、参加して沖縄の方の力は強いと感じました。辺野古の海はとても綺麗な海で、この綺麗な海を埋め立てられることが信じられず、怒りを覚えました。他人事ではないということを、よくこの目で見て実感したので、自分の事として考えていくことが必要であり、共に戦うという心を決して忘れてはいけなかったと思います。(松浦)

辺野古はとてもきれいな海でした。きれいな魚や珊瑚、この生態系を崩してしまったら取り返しがつかないことを悲しく思いました。お金の投入の仕方にも、疑問が残ります。非常に莫大な税金を使い、戦争をするための準備をする・・・納得できません。



今日は辺野古新基地工事現状を見ました。辺野古の青い海やヤンバルの自然が基地建設のため破壊され、たくさんのお金が使われている。抗議集会には私たちの班は参加できなかったが 900 人が参加されていたようです。頑張ってくださいでなく一緒に頑張りましょう、他人事ではなく自分たちのできること、沖縄の現状を伝える共に戦う必要があると思います。(川西)  
最後の見学は、「ひめゆり平和資料館」です。  
やるせない気持ちになりました。  
ひめゆりの方の写真があったのですが、辛くなってしまいました。

### 行動日第2日目のスケジュール

- ① 辺野古ゲートで座り込み行動
- ② 海上より新基地建設現場視察
- ③ 「安保関連3文書と沖縄」  
講師：沖縄国際大学 前泊博盛教授
- ④ グループワーク、班発表

定例平和社保宣伝：【市民連合】19日朝7時半/【社保協】25日朝7時半/【憲法C】第2(水)17時半  
【革新懇6の日行動】6日12時/【原水協6・9行動】9日12時/【原発なくす会】最終(金)17時半